

緊急対策 風しんが大流行しています 大人の風しん予防接種の 費用を助成しています

風しんの患者数は、今年1月～3月の3か月で昨年1年間を上回り、さらに増える恐れがあります。患者は20歳代～40歳代の男性が多く、女性では20歳代の方の割合が高くなっています。

風しんに免疫を持たない妊婦が風しんウイルスに感染すると、赤ちゃんに障害(先天性風しん症候群)が起きることがあります。妊娠適齢期の女性は、十分にご注意ください。

【問合せ】保健予防課予防係(第2分庁舎分館1階) ☎(5273)3859・FAX(5273)3820へ。

先天性風しん症候群の発症を防ぐため、区では、予防接種の費用の半額相当を助成しています。妊娠を予定または希望している女性や、家族が妊娠中の方は予防接種を受けましょう。

接種を希望する方は、接種を受ける前に、保健予防課予防係へ予約を請求してください。区が発行する予約票をお持ちになると、下記の自己負担額で接種できます。

区の指定医療機関以外で接種した場合は全額自己負担となり、接種費用は還付しませんのでご注意ください。

指定医療機関の一覧は、予約票と一緒に送ります。接種には予約が必要な場合がありますので、事前に医療機関にご確認ください。

接種ワクチンは選択できますが、「風しん単体ワクチン」については供給不足により、接種の予約が取れない場合があります。「MR(麻しん・風しん混合)ワクチン」でも十分、風しんの予防効果が期待できます。MRワクチンの接種もご検討ください。

【対象】区内在住で接種日現在、次のいずれかに該当する方

▼19歳以上の女性
▼妊娠中の方または同居する家族

※現在妊娠中の方、風しんの予防接種を2回受けたことがある方、風しんにかかったことがある方は接種できません。

【接種期間】26年3月31日(月)まで
【ワクチンの種類・自己負担額】
▼風しん単体ワクチン：3千140円
▼MR(麻しん・風しん混合)ワクチン：5千210円

※接種回数は1回
※生活保護を受けている世帯の方・中国残留邦人等支援給付世帯の方は無料(事前に保健予防課予約係に申請が必要)

●先天性風しん症候群
妊婦が風しんにかかると、胎盤を介して胎児に感染します。胎児が感染することで、先天性異常に結び付きます。特に妊娠初期(1～3か月)に風しんに感染すると、流産・死産の原因となるほか、出生時に難聴・白内障・先天性心疾患などの「先天性風しん症候群」を発症することがあります。妊娠後半に感染した胎児には、障害の発生はほとんどありません。

妊娠前の女性や家族は、事前に医療機関で風しんに対する免疫力を調べ(抗体検査)、免疫がなければワクチン接種を受けると安心です。

地域の高齢者・介護者のつどいの場

ほっと安心カフェ スタッフを募集



趣味の話や生活・健康に関する困りごとなど気軽に話ができます

高齢者や介護者の方の孤立を防ぎ、地域のつながりや支え合いの輪を広げることを目的に、「ほっと安心カフェ」を開催しています。カフェの新しいスタッフを募集します。スタッフになるには、研修の受講が必要です。

【問合せ】高齢者福祉課高齢者支援係(本庁舎2階) ☎(5273)4594・FAX(5272)0352へ。

【日時・会場・内容】下表のとおり
【対象】区内在住でカフェの開催日(水・木・土曜日)に活動できる方、30名(研修3日と実習に参加できる方)
【費用】500円
【申込み】電話かファックス(記載例(5面参照)のとおり記入)で、5月16日(木)までにNPO法人介護者サポートネットワークセンター!アラジン事務局 ☎(5368)1955(火・金曜日午前11時～午後6時)・FAX(5368)1956へ。参加が決定した方には、詳しいご案内をお送りします。

開催日程	会場
毎月第1・第3木曜日(5月は2日・16日)	百人町四丁目第4アパート14号棟集会所(百人町4-5-14)
毎月第1土曜日(5月は4日(祝))	百人町四丁目第5アパート16号棟集会所(百人町4-4-16)
毎月第4水曜日(5月は22日)	百人町四丁目第2アパート10号棟集会所(百人町4-7-10)

「ほっと安心カフェ」とは
地域の高齢者や介護者などが気軽に立ち寄り、茶菓等を楽しみながら情報交換・交流・相談ができる場です。
NPO法人介護者サポートネットワークセンター!アラジンと区が協働で、21年7月から運営しています。

日時	会場	内容
5月23日(木) 午前10時～午後4時	戸塚地域センター(高田馬場2-18-1)	▶区の高齢者施策とカフェの事業概要、▶百人町地域のコミュニティと百人町アパートの現状、▶交流会
5月30日(木) 午前10時～午後4時30分	百人町アパート内集会所(百人町4)	▶高齢者の心と体の理解、▶認知症の理解と対応、▶高齢者や介護者の話を聴こう(傾聴とは)
6月13日(木) 午前10時～午後4時		▶実習の振り返り、▶ボランティア活動の意義と心得、▶活動オリエンテーションほか

★上記の研修のほか、「ほっと安心カフェ」での実習に参加していただきます。6月1日(土)は16号棟集会所で、6日(木)は14号棟集会所で実施

神田川をもっと身近に 神田川ファンクラブで 活動してみませんか



新宿の水とみどりの骨格であるとともに、歴史と文化を伝える大切な水辺空間である神田川。かつては水の汚れなどの課題がありました。工場等の排水規制や下水道の整備によって水質が改善し、現在はアユが生息するほどきれいな川になりました。

区民の皆さんで結成する「神田川ファンクラブ」では、1年を通して川のさまざまな姿に触れることができます(下記活動予定参照)。神田川をもっと知りたい方は、ぜひ、ご参加ください。

【問合せ】神田川ファンクラブ事務局(〒116-0848 歌舞伎町1-4-1、本庁舎7階、みどり公園課みどりの係内) ☎(5273)3924・FAX(3209)5595へ。

25年度の会員を募集

戸塚地域センター3階の神田川ふれあいコーナー(高田馬場2-18-1)を拠点に、年8回、原則として第3水曜日の午後11時に活動します。

【対象】区内在住・在学・在勤の方、30名(小学4～6年生と保護者を優先)
【結成会】5月15日(水)午後3時から、神田川ふれあいコーナーで開催
【申込み】往復はがきに記載例(5面参照)のとおり記入し、5月7日(必着)までに神田川ファンクラブ事務局へ。応募者多数の場合は抽選。

ファンクラブ 25年度の活動予定

- ▶5月15日(水)…1年間の活動内容を紹介する結成会
- ▶6月…神田川にすむ生き物の捕獲と水質調査
- ▶9月…荒川を船で下り、周囲の状況や水質の違いを神田川と比較



7月 神田川の水源地 井の頭池を見学



11月 神田川の洪水を防ぐ環状7号線地下調節池を見学

- ▶10月…川に入っごみの調査
- ▶26年1月…落合水再生センターで下水が浄化される仕組みを見学
- ▶2月…1年間の活動を振り返り、将来の神田川の姿を考える